

作成日	CORRECT	発行
2019.12.01 No.294		(株)秋山製作所 企画・デザイン室

クリスマスプレゼント

令和元年も残すところあと1ヶ月になりました。町では、クリスマスのイルミネーションやクリスマスソングが流れる季節になりました。

クリスマスといえば、キリスト教ではキリストの降誕を祝う祭りと太陽の新生を祝う冬至祭とが融合したイベントで、家族と祝うのが一般的です。普段離れて暮らしている親族が実家に集まり、クリスマスパーティを開いたりプレゼント交換したりする風習があります。プレゼントを交換する風習は、もともと聖ニコラウスの日と呼ばれていた12月6日の伝統行事でした。1535年にマルティン・ルターがこれをクリスマスに行うべきと提唱したことがきっかけです。また、プレゼントを靴下に入れる由来は、聖ニコラウスが貧しい父娘を助けるためにこっそり窓から黄金の袋を投げこみその黄金が暖炉に干していた靴下の中に入ったという伝説がありそこから来ているそうです。2019女性が喜ぶ人気ランキングTOP5は、5位花束・4位ブレスレット・3位指輪・2位ディナー・1位ネックレスとなっていてTOP5の中に3つジュエリーが選ばれています。当社にも女性スタッフが中心になり自分達が着けたいと言うコンセプトで開発した商品が沢山あります。取引先の女性にも人気で沢山のリピートを頂いています。クリスマスにはこのような商品を勧めてみてはいかがでしょうか？(T.I)



二拠点勤務

先日、日経新聞に株式会社テクロスという会社が二拠点就業社員の募集を開始しました。場所は、東京と京都で、どちらのオフィスにも席を用意し、月の半分は東京、もう半分は京都という形で勤務します。東京と京都のそれぞれに社宅を用意してくれ、さらに移動の新幹線代は会社の全額負担という待遇です。

働き方改革の実現が叫ばれる中で、新たな働き方のひとつとして注目されている「デュアルワーク」。個々人の間では、都会と田舎の二拠点で生活も増えてきている様ですが、企業としてはとても珍しいものです。

違った魅力を持つ土地での生活をエンジョイしながら、両方で自分のやりたい事をする。企業としては、多彩な才能を持った社員が違う地域のオフィスで刺激を受け、仕事に還元してくれるのはとてもいいことですよね！

二拠点勤務。生活。課題も多いと思いますが、好きな事を好きな土地で出来るのは、魅力的ですね！(N.K)

哲学 Cafe

最近話題の哲学カフェをご存知ですか？休憩や待ち合わせなど、さまざまな目的で利用されるカフェですが、哲学やその他様々なテーマについて、集まった人達と話し合いながら飲み物などを楽しめる場所です。哲学カフェは、1992年にフランスの哲学者『マルク・ソーテ』が友人と哲学について語り合う様子を公開したことから広まりました。哲学といえば、堅苦しいというイメージがあるかもしれません、哲学カフェは難しそうなテーマを気軽に語り合おうという場なので、緊張せずに参加できるような工夫がされています。ドリンクやお菓子を用意し、BGMを流すなど、とてもリラックスできる雰囲気です。また、専門的な哲学の知識なども必要ないことがほとんどで、そのテーマに興味がある方なら誰でも参加できます。

忙しい日常の中で、ゆっくり何かについて考える。そんな時間も充実するといいですね。(N.K)

